

科目名	薬学演習Ⅰ～Ⅲ				必修	各2単位
◎責任教員						
担当教員	各研究室					
開講年度	—	配当年次	1～3年	配当学期	通年	授業方法 演習・実験
授業の概要	<p>本科目は、年度を通じて各学年ごとにⅠ～Ⅲを開講し、所属する研究分野の教員の指導により定期的に行われ、各種文献の調査、実験結果のまとめ等を行う。それに基づき、ゼミ形式でのプレゼンテーション、ディスカッション等を行う。必要に応じて、所属外の講座のゼミにも参加することができる。また薬学演習Ⅰでは、eラーニングで研究倫理を学ぶ。</p>					
授業の到達目標	<p>①学生各自の研究テーマに沿った文献調査ができる。またそれによって得られた文献を批判的に読解でき、自らの研究活動に活かすことができる。 ②研究室の教員や学部学生が参加するミーティングにおいて研究成果を発表することにより、プレゼンテーションのノウハウを学び、効果的な発表ができる。</p>					
事前事後学修の内容およびそれに必要な時間	<p>事前学修：前回の授業内容を復習し、用語の意味等を理解しておくこと。 事後学修：授業中の疑問点をまとめ、プリント等を利用し、次回の授業までに解決しておくこと。 当該期間に30時間以上の予復習が必要となる。</p>					
教科書	なし。					
参考書	なし。					
成績評価の方法および基準	<p>指導教員が、日々の実験態度と実験ノートの点検を行い、各年度毎に各種文献調査、実験結果のまとめとして、ゼミ形式でのプレゼンテーション、ディスカッションを評価する。(100%) 薬学演習Ⅰでは、研究倫理eラーニング(eLCoRE)の受講修了証書の提出が必須となる。</p>					
その他履修上の注意事項	<p>課題等に対し、授業中での解説等のフィードバックを行う。 この科目と学位授与方針との関連をカリキュラムマップを参照し理解すること。</p>					